

1 Web 画像

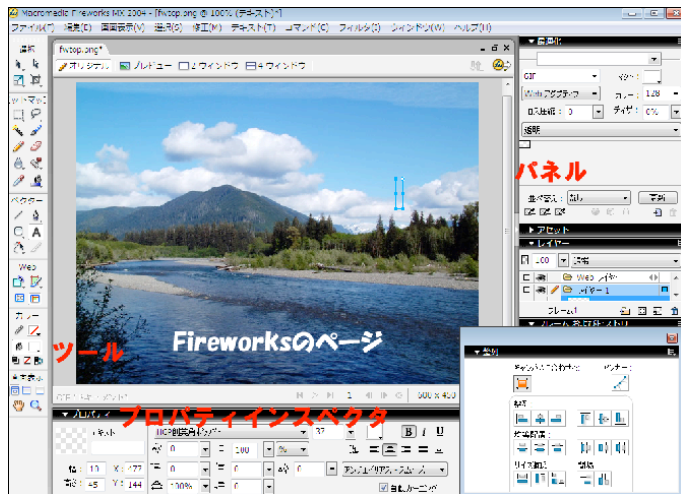
2 Web ページはテキストと画像から作られています。画像はブラウザで開ける形式 (jpeg,gif)
3 で保存し、タグ (DW の画像の挿入) を使い表示させることが出来ます。
4 画像はテキストと比べファイルサイズが大きくダウンロードに時間がかかるので、サイズが大き
5 くなり過ぎないように以下の方法で画像編集ソフトなどで軽量化されたものが用いられます。

6 Web に用いられる画像の種類

名前	拡張子	主な用途	特徴
JPEG	.jpg	写真	画像を劣化させることで軽量化 色数は減らさないで写真などに用いられる 背景を透過できないので四角い
GIF	.gif	イラスト・ ボタン	画像の色数を減らすことで軽量化 画質自体は劣化しないので文字等の可読性は高い 背景を透過させた透過 GIF も出来る アニメーションするアニメ GIF も出来る

7 Fireworks

8 Dreamweaver と同じ Macromedia 社 (現在は Adobe 社) のグラフィック編集用ソフトで、
9 画像の軽量化や編集などが行えます。同社製の DW と操作方法が近く、互換性にも優れていま
10 す。授業では FW と略します。
11 起動はすべてのプログラム>Macromedia>FireworksMX (黄色いアイコン) で起動します。



12

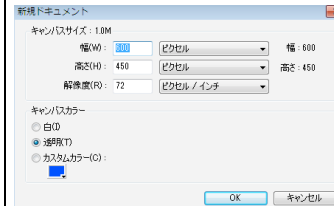
1 ツール

2 プロパティインスペクタやパネルは DW でもおなじみのものですが FW では画面左側にツール
3 パネルがあります。FW ではここから描画や編集のための様々なツールを選び編集していきます。
4 描画系のツールでは様々なオブジェクトを描画し選択系のツールで位置を動かします。

6 画像のコピー&ペースト

7 グラフィックソフトでは web ページの画像のコピー&ペーストに対応しています。そのため必
8 要な画像を一々保存しなくてもコピーして FW に持ち込めます。

9 新規作成



ファイル>新規作成で新規書類を作成できます。書類
のサイズを決めるダイアログが表示されますがウェ
ブページと同じように画像にも A4 といった定形の
サイズはありません。新規書類を作成するには適度な
サイズを決めてやる必要があります。コピーした画像
がクリップボードに入っている場合は自動的にその

16 画像の幅と高さがダイアログに入るのでそのまま OK ボタンを押します。

18 ペースト

19 ペーストするとコピーした画像を新規書類上にペーストできます。なお、右クリックメニューを
20 画像の中で使用すると、クリックした際に画像がずれるケースが多々あるので注意が必要です。

22 保存

23 ファイル>保存で保存ができます。コピーペーストしただけの書類は保存しないと残らないので
24 保存します。

25 FW のネイティブファイル形式 PNG は、ブラウザによっては見られない互換性の問題があるた
26 め、ページに貼り付ける際にはどのブラウザでも閲覧できる JPEG・GIF 形式に保存し直す (最
27 適化) 必要がありますが後述します。

28 授業データ保存先

29 授業データは web 内に fw というフォルダを作成しそこに保存します。

30

1 画像の編集

2 保存が終わったらいよいよ画像を編集します。ツールから編集のための道具を選びプロパティ
3 ンスペクタ設定をしながら編集して行きます。ここでは画像に表題の文字を入れます。

4 テキストツール



5 テキストツールは文字を打つためのツールです。ツールパネルでテキストツールをクリックして
6 キストツールに切り替えて画面上の文字を打ちたい箇所をクリックするとカーソルが出て文字
7 を打つことが出来ます。フォントやサイズ・色など様々な設定はプロパティースペクタから
8 設定します。



9 この際ドラッグしてしまうとその幅の中で折り返すテキストボックスになってしまうので注意
10 しましょう。

12 選択ツール



13 オブジェクトの移動には選択ツール（通常は黒い方）を使用します。

14 整列パネル



15 ウィンドウ>整列で現れる整列パネルでオブジェクトの様々な整列が行えます。

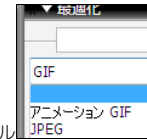
17 最適化と書き出し

18 保存したファイルをそのまま DW 等で貼り付けることも可能ですが、そのままのファイルは編
19 集用のデータも保持されたままなのでファイルサイズも無駄に重く表示にも時間がかかってし
20 まい閲覧者のストレスとなる他、一部のブラウザでは見ることが出来ない互換性の問題もありま
21 す。そこで、編集用ファイルからページ貼付け用に軽量化=最適化したコピーファイルを作成し、
22 Web ページにはその軽量化したファイルを貼り付けます。

23 FW ではこの軽量化作業のことを最適化と呼び、保存と別に最適化するコピーファイルを書き出
24 すことを書き出しと呼びます。

1 最適化の実際

2 1 最適化方法を選ぶ



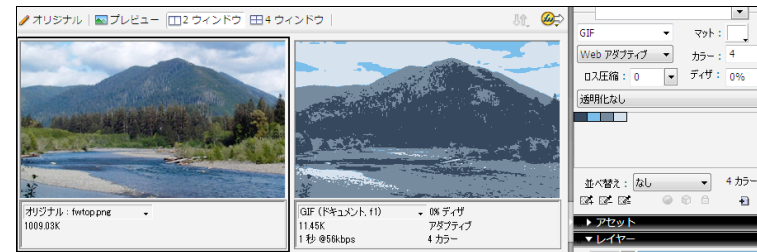
3 最適化パネルから JPEG か GIF を選びそれぞれの設定を行います。

4 主にその画像の中心が写真なのか文字なのかで圧縮方法を選びます。

5 よく使われる設定がプリセットされているので「保存されている設定」から選べば設定を省略で
6 きます。



7 ドキュメントウィンドーのタブで 2 ウィンドウにするとオリジナルと圧縮後が比較できます。



10 2 書き出す

11 最適化方法を選べたらその方法でコピーファイルを書き出します。

12 ファイル>書き出しでコピーファイルが書きだされます。

13 授業データ保存先

14 授業では site/img に最適化ファイルを保存します。